

KSKS N協ニュース**NO. 183** 2023年3月号**西淡路希望の家における障害者アートの取り組み**

美術部は今年で20年目になります。それまでは創作講座としてヘルパーの方々と一緒にしてきた活動の中で、特に絵を描くのが好きな利用者の方が集まり、余暇活動として始めました。今では他にソフトボール部と風船バレー部もあります。



公募展や展覧会など、賞を獲得することを目的にするのではなく、自分にしかできない表現を見つけることができたという思いと、自宅やグループホームと、施設の往復だけでなく、寄り道的な場所づくりができたという願いをこめて、美術部がはじまりました。

月3回、仕事が終わった後、当初は西淡路希望の家のロビーでなんとか机を広げて制作に励みました。段々と大きな作品も増え、公募展へ応募したり、様々な展覧会へ呼ばれるようになって最近は多くの方々に知ってもらう機会が増えたように思います。

年1回12月に開催されるノーマライゼーションクラブ主催の絵画・創作展や芦屋市展を始め、かんでんコラボアート、ポコラート全国公募展、産経はばたけアート公募展、タイで開催された日本とタイの企画展覧会や、ベルギーや高雄のアートフェア。最近ではスイス・ローザンヌにあるアールブリュットコレクションでの展示など、みんなの作品が多くの方々を驚かせていることは本当に嬉しいことです。

また、大阪成蹊大学との授業も楽しい経験でした。憧れの芸大の教室で、学生と一緒に制作したり、卒業制作にも呼ばれて参加された方もおられ、コロナ禍の為、zoomでの遠隔授業にも挑戦しました。

職員や見学に来られた方の驚く顔や、褒めてもらうことに自信をつけ、普段の仕事への向き合い方や作品が変わっていく様子を何回も見てきました。

美術部では、人の制作の邪魔にならなければ何をしてもよいところであり、何を作ってもよいし、何も作らなくてもよいところ。これからもこの場所を大事にしていき、誰もが自由に來ることができて、ワクワクできるような場所にしていきたいと思っています。

【西淡路希望の家施設長 丸山泰典】



作品紹介



家族で訪れた万博記念公園で撮影した写真を手に持ち、じっくりと見ながら制作されました。出演したNHKの番組を見た方から熱烈なオファーがあり、今年購入していただきました。

太陽の塔 前田泰宏

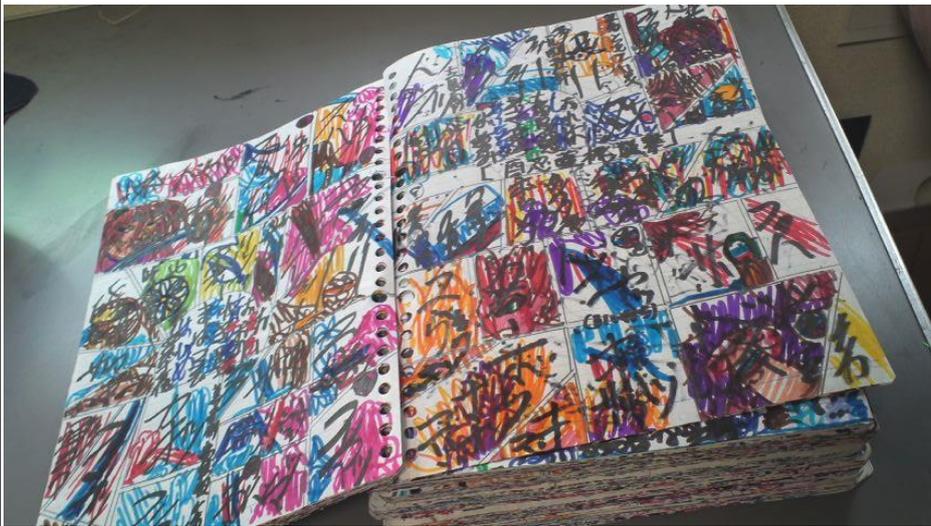


自宅でも描いている作品を前田さん自ら写真に撮り、見せてくれる。



段ボールにボールペンに色鉛筆。少年時代に遊んだ野球や、マンガの思い出をセピア色に表現。どこか見覚えのあるキャラクターや謎な生き物に多くのファンがいます。

思い出 西原清次



美術部に来るようになってから、ボールペンだけの絵からカラーペンを使うようになり、おぼろげに戦いの様子が見えるようになってきました。
海外からのオファーがあり、先月までスイスのアールブリュットコレクションという美術館で著名な作家たちと共に、半年間展示されました。

予言 黒田勝利



仕事先から駆けつけて息つく暇もなく前回の続きに取り掛かる中井さん。



大判の画用紙に新色のクレパスで立ち上がって果敢に挑む吉田さん。



夏の思い出 吉田真弓

大好きなおじいちゃんが亡くなった時期に描かれました。大きな木に見えたり、天国への道に見えたり、多くの人々に囲まれているおじいちゃんの姿にも見える不思議な作品。黙々と描き続けていた姿が印象的でした。

Ⅱ 美術部を続けていくということ Ⅱ

2023年2月18日～3月5日 東京九段下にあるギャラリーでポコラート全国公募展 vol.10 受賞者展が開催されました。この公募展は、障害のある・なしにかかわらず、また、プロ、アマ、学生などのしほりもなく、年齢、経験も問わない自由な場であり、作品の大きさにもあまり厳しくないのととても人気があります。今回、3年ぶり10回目の開催になりました。コロナ禍での募集でしたが、全国から602点もの応募の中、119点が入選し、西淡路希望の家からは6名の入選となりました。

名作はいらん。画伯にならなくていい。あなたがここを心地よい場所だと思ってくれて、ここへ来てくれるだけで十分ですよと、いつも思いながら絵の部屋でみんなを待っています。この絵の部屋が、誰でも来ることができて、いつでもなんでも創作できる場所になれるようこれからも頑張っていきたいと思います。

西淡路希望の家 美術部 金武啓子

(社福)ノーマライゼーション協会支援募金

2023年2月28日現在

ご支援ありがとうございました。

敬称は略させていただきます。

* 関西学院宗教活動委員会

* 大八木 茂

* 北野 富雄

* 原田 雅子

* 増田 純一

* 匿名希望 4名

合計 9名 82,000円

☆この冊子について・・・(社福)ノーマライゼーション協会と連携している諸組織の活動を、広く関係者、そのご家族の方々にニュースを発行しております。

※募金には振込み用紙をご利用下さい。尚、振込み用紙はご寄付を請求しているものではありません。

発行人：関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階

編集人：社会福祉法人ノーマライゼーション協会

編集責任者：山中 多美男

所在地：〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-1 3-37

TEL(06)6328-2941 FAX(06)6328-2961

URL <http://www.normalization.or.jp/>

E-mail info@normalization.or.jp

定 価：100円